

宿泊施設

鈴木屋旅館
素泊まり：5,500円(税抜)
1泊朝食付き：6,600円(税抜)
1泊2食付き：8,800円(税抜)
住所 登米市豊里町新田町189-3
TEL 0225-76-2028

ホテルルートイン登米
1泊朝食付き：7,000円(税込)～
1泊2食付き：8,000円(税込)～
※シングル部屋にお風呂無し(大浴場の利用)
住所 登米市迫町佐沼字中江5-11-1
TEL 0220-21-0711
https://www.route-inn.co.jp/hotel_list/miyagi/index_hotel_id_617/

ホテルサンシャイン佐沼
素泊まり：6,300円(税込)～
1泊朝食付き：7,300円(税込)～
1泊2食付き：9,000円(税込)～
住所 登米市迫町佐沼字中江5-5-10
TEL 0220-22-8180
https://www.sunshine-sanuma.com/

ビジネスホテル サンフレックス
1泊朝食付き：6,400円(税込)～
住所 登米市迫町佐沼字中江5-6-11
TEL 0220-22-0701
http://www.l-net.ne.jp/sunflex/

ビジネスホテル タケカワ
素泊まり：6,050円(税込)
朝食：930円(税込)
夕食：1,630円(税込)～(要予約)
住所 登米市迫町佐沼字中江5-2-5
TEL 0220-22-8611

平沼沼youyou館
素泊まり※金額は要問合せ／団体宿泊者用
住所 登米市米山町桜岡江浪41
TEL 0220-55-2124

ビジネスホテル サンロク
素泊まり：5,000円(税込)～
朝食：700円(要予約)
住所 登米市迫町佐沼字中江5-7-7
TEL 0220-22-0022
https://sanroku.jimdofree.com/

ホテル望遠閣
素泊まり：6,000円(税込)～
1泊朝食付き：7,600円(税込)～
1泊夕食付き：9,800円(税込)～
1泊2食付き：11,400円(税込)～
住所 登米市登米町日野渡内の目316
TEL 0220-52-3171
http://www.bouenkaku.jp/

旅館海老紋
素泊まり：3,500円(税抜)
1泊朝食付き：5,800円(税抜)
1泊2食付き：6,500円(税抜)
住所 登米市登米町寺池桜小路91
TEL 0220-52-3161

※送迎は、全て行っておりません
※上記の各宿泊施設の宿泊金額は最低金額を掲載しております。そのため、お部屋のタイプや人数等により料金が異なる場合があります。

飲食店

割烹 ゆたかや
営業時間 昼11:00～14:00、夜17:00～21:00
休/日曜不定休
ワンコインランチ、からあげ定食、五目あんかけやきそば
定員 50名
住所 登米市豊里町新田町215
TEL 0225-76-2368
弁当 提供(要相談)、配達対応不可
駐車場 有/マイクローバス可(事前連絡)

美津乃寿司
営業時間 昼11:00～14:00、夜は要予約
休/木曜
海鮮丼、ちらし寿司、にぎり寿司
定員 20名
住所 登米市豊里町新町7-9
TEL 0225-76-4660
弁当 無
駐車場 有/マイクローバス可

浜ばたささき
営業時間 昼11:30～13:30、夜17:30～23:00
休/月曜
みそラーメン、ねぎ辛みそラーメン、ニラレバ炒め
定員 10名
住所 登米市豊里町新町11-10
TEL 0225-76-4806
弁当 無
駐車場 有/マイクローバス可

郷の茶屋 さくら
営業時間 昼11:00～14:30
休/月・(月曜日が祝日の場合は火曜日休み)
ラーメン、うどん、チャーシュー丼
定員 15名
住所 登米市米山町桜岡貝待井582-1
(平沼沼ふれあい公園駐車場内)
TEL 080-3193-1325
弁当 提供(要相談、数による)、配達対応不可
駐車場 有/マイクローバス可

手づくりのお店 sowaka
営業時間 10:00～16:00
休/木・日曜
パスタ、ピラフ、ワッフル、コーヒーマカ、ピラフ、ワッフル、コーヒーマカ、ピラフ、ワッフル、コーヒーマカ
定員 15名
住所 登米市米山町桜岡貝待井144-5
TEL 090-4315-4430
弁当 弁当は無いが店内メニューのテイクアウト可
駐車場 有/マイクローバス可

道の駅米山
営業時間 9:00～18:00
休/12月31日～1月3日
横綱スーパカレー、油麩丼、横綱焼き豚定食
定員 25名
住所 登米市米山町西野字遠田67
TEL 0220-55-2747
弁当 提供(要相談、数による)、配達対応不可
駐車場 有/マイクローバス可
https://www.michi-no-eki.jp/stations/views/18963

トピックス

てらさわ小進堂の「かいてん焼き」
豊里名物、てらさわ小進堂の「かいてん焼き」は、一般的に「今川焼」や「大判焼」よりも小ぶりで、値段も安く、あんこやカスタードクリームのほかチョコなどがあります。地元の方々に長年愛されている人気商品です。

道の駅米山の「ソフトクリーム」
道の駅米山の地場産で作るソフトクリーム。季節ごとの素材を使用し、特に地元米山産のイチゴを使ったイチゴソフトクリームは大人気商品となっています。

油麩
油麩(あぶらふ)は、小麦のたんぱく質成分「グルテン」を練って熟成させ、棒状にして植物油で揚げて作られる、全国でも珍しい「揚げ麩」です。油麩をカツ丼のように半熟卵でとじてご飯にのせた「油麩丼」は、B級グルメ、ご当地グルメとして人気を集めています。

人は登米のだし
登米産の原木椎茸や三陸産の真昆布など厳選した素材を使用し、わずかに数分煮出すだけで、香りと旨味が自慢のおいしいだしがとれます。ティーバックタイプで簡単、手軽に使えることもあり、人気沸騰中の商品です。

油麩、人は登米のだしは、とよま観光物産センター遠山之里、道の駅米山、豊里がんばる館などで購入いただけます。



もっと楽しむ宮城
あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ

宮城県北東部に位置する登米市は、県内有数の穀倉地帯で、宮城米「ひとめばれ」などの主力生産地です。また、ラムサール条約湿地の伊豆沼・内沼、長沼やコース途中にもある平沼沼には、白鳥やガンなどが飛来し、自然環境に恵まれた「水と緑の里」です。

みやぎの明治村

登米(とよま)町には、明治時代に建造された小学校、県庁、警察署などのハイカラな洋風建築物、重厚な蔵造りの商家や藩政時代の武家屋敷などが数多く現存しており、その町並みから「みやぎの明治村」と呼ばれ親しまれています。

○登米町観光案内所(とよま観光物産センター 遠山之里内)
営業時間 9:00～17:00
休館日 12月31日～1月1日
住所 登米市登米町寺池桜小路2
TEL 0220-52-5566
※多言語音声観光ガイドペンのレンタル(レンタル料無料)日本語の他に、英語・韓国語など7ヶ国語に対応しています。



郷土料理「はっと」

「はっと」は、小麦粉に水を加えよく練った生地を指で薄くのぼしながら、しょうゆ仕立ての汁で煮込んだり、あずき、ずんだなどに絡めて食します。12月の第1日曜日には、「日本一はっとフェスティバル」が開催され、30種類以上のさまざまな味の「はっと」が勢ぞろいします。

※左記飲食店のうち「はっと」提供店
美津乃寿司(要予約)、道の駅米山(冬期のみ)

東北風土マラソン&フェスティバル

「東北風土マラソン&フェスティバル」は、長沼フートピア公園をメイン会場に、4月下旬頃に開催される東北最大級のファンランイベントです。長沼の美しい湖畔を周回する「東北風土マラソン」は、宮城県初のフルマラソンで、東北各地の食材や地酒が味わえる「登米フードフェスティバル」や「東北日本酒フェスティバル」などのイベントも同時に開催されます。



村田コース

蔵の町並みに
華やかな歴史の
残り香がにじむ

お問い合わせ

村田町まちづくり振興課
TEL. 0224-83-2113

km 距離 13.4km 所要時間 4〜5時間 難易度 中級

四季折々の大自然と、 匠的な蔵の町並みに残る歴史を辿るコース

江戸時代から昭和初期にかけて紅花取引が盛んだった村田。時は流れても古き時代の面影は、現在へと静かに伝えられ、豪勢な店蔵と重厚な門が連なる景観は人の目と心を魅了しています。かつての賑わいを映し出すこの蔵の町並みは保存状態も良く大変貴重であることから、平成26年9月に宮城県で初めての国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。

村田コースは道の駅村田を発着とし、序盤は伊達家が紡ぐ歴史や村田に伝わる伝説に触れることができます。木々の緑や沢のせせらぎを感じながら歩を進めると、小高い丘では雄大な蔵王連峰を大パノラマで眺望できます。中盤の姥ヶ懐地区には蕎麦処が点在

しており、自然豊かな景色の中で格別な蕎麦を食べ比べすることができます。町中心部へ戻ってくると「みちのく宮城の小京都」と呼ばれる蔵の町並みがお出迎え。町有数の豪商「やましょう」の邸宅は、国の重要文化財に選定され「村田商人やましょう記念館」として蔵や屋敷を見学できます。また、蔵の観光案内所「村田町ヤマニ邸」では観光の案内だけでなく土産品の販売なども行っています。スタート地点の道の駅村田に戻ってきた後は、特産品のそら豆を使用したアイスクリームやうどんなどのそら豆加工品、朝採りの新鮮野菜など地場産品を取りそろえた物産コーナーでのお買い物や、レストランにて疲れた体をリフレッシュすることが出来るのも村田コースの魅力です。



①② 道の駅村田と城山公園

村田コースのスタート・フィニッシュ地点。地元の特産品を豊富に取り扱う道の駅です。地元で採れた朝採り新鮮野菜が人気です。中でも夏の風物詩「とうもろこし味来」は開店してすぐに売り切れてしまうほど。城山公園は、伊達政宗公の七男 宗高公が居城した村田城の跡地であり、春には桜や梅、秋には紅葉など四季折々の風景を楽しむことができます。

② 龍島院

龍島院は、伊達家の菩提寺として知られる寺院。伊達政宗公の七男 宗高公御廟があります。宮城の観光名所百選にも選ばれた池泉鑑賞式庭園は、滝組を中心として自然の地形を生かして造られており四季折々の野趣に富み、訪れる方に生氣と安らぎを与えてくれます。

③ 白鳥神社

起源は西暦123年といわれる長い歴史を持つ神社。境内には二株の老杉に巻きつく藤の巨木があります。巻きつく姿が大蛇に見えることから「奥州の蛇藤」と呼ばれています。樹齢約1000年といわれる巨木群が悠然とそびえています。

アクセス（スタート地点まで）



鉄道・バス

● JR仙台駅(東北本線/約35分) ▶ JR大河原駅 ▶ 宮城交通バス(村田・川崎行き)乗車約25分 ▶ 道の駅村田



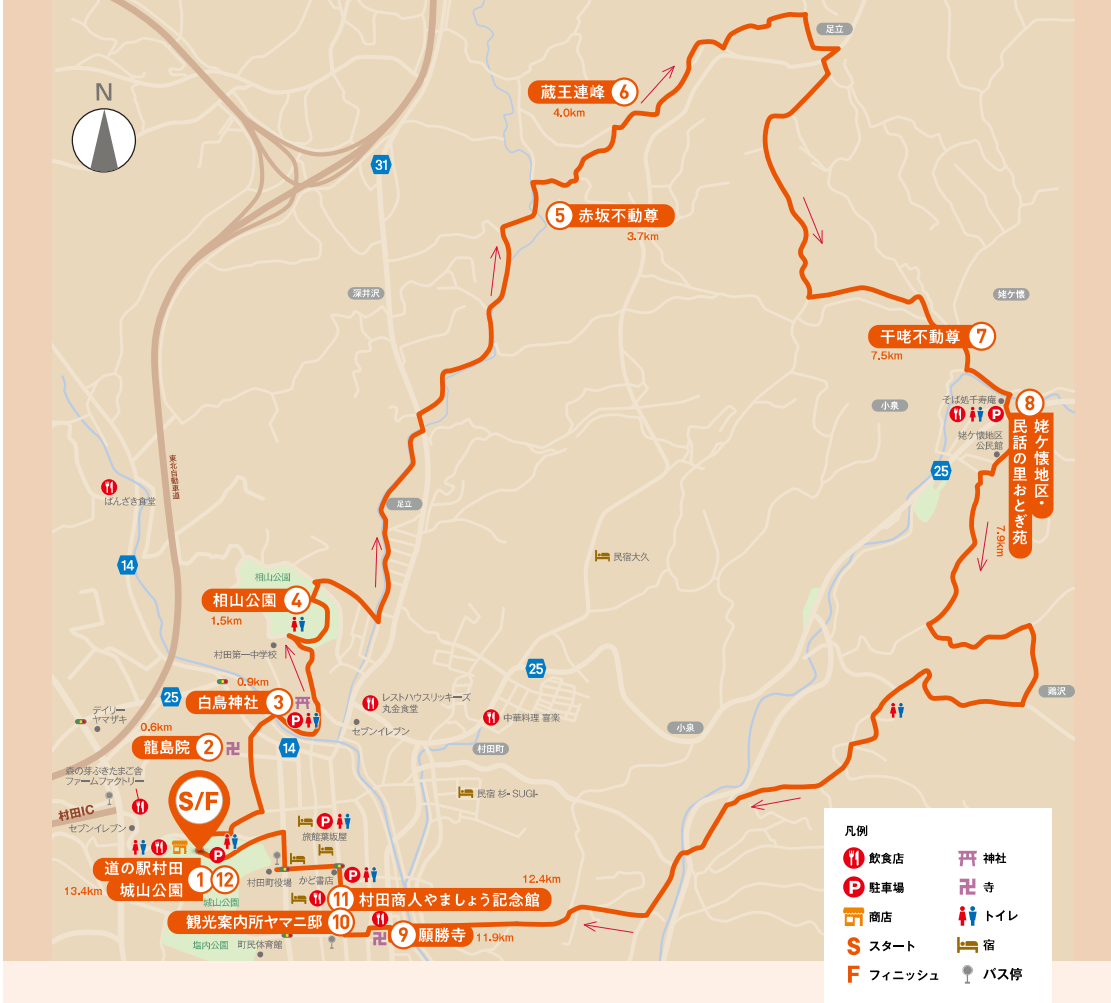
高速バス

● 仙台市内から
仙台駅西口・旧さくら野百貨店前33番のりば ▶ 仙台・蔵王町線(村田町役場又はサテライト宮城)乗車約40分
▶ 道の駅村田



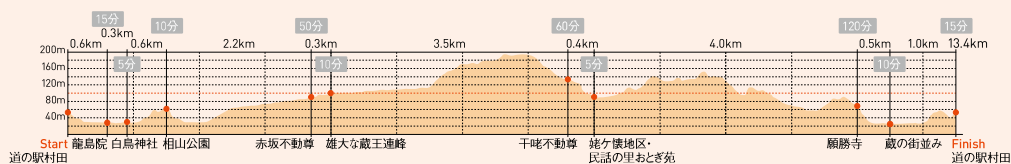
自家用車
(レンタカー)

● 東北自動車道
▶ 宮城県村田ICを出て信号を右折、100m先左手蔵様式の建物
・仙台市内(仙台宮城IC)から約40分
・山形市内(山形北IC)から約50分
・東京方面(川口JCT)から約3時間20分



村田コース

①道の駅村田(スタート0.0km)→②龍島院(0.6km)→③白鳥神社(0.9km)
→④相山公園(1.5km)→⑤赤坂不動尊(3.7km)→⑥雄大な蔵王連峰
(4.0km)→⑦干噪不動尊(7.5km)→⑧姥ヶ懐地区・民話の里おとし苑
(7.9km)→⑨願勝寺(11.9km)→⑩⑪蔵の町並み(12.4km)→⑫城山公園、
道の駅村田(フィニッシュ13.4km)



▽④ 相山公園

明治33年5月、大正天皇の御成婚を祝して開園。春には300本の桜が咲き誇る村田町の桜の名所。かつてはここから村田町が一望できる絶景スポットでもありました。



△⑤ 赤坂不動尊

地域の住民が、厄払いや祈願事などで信仰された場所です。昭和12年頃には、社務所が建設され、幟旗の奉納なども行われていました。祭祀では多くの参拝者があり、大いに賑わっていました。



△⑥ 雄大な蔵王連峰

小高い丘から見渡す景色は、蔵王連峰の雄々しい姿を眺望できる絶好の場所です。

<⑦ 干噪不動尊

境内に流れる沢が小さな滝を生み出し、木々の緑と木漏れ日により神秘的な雰囲気包まれています。



>⑧ 姥ヶ懐地区・民話の里おとし苑

4つの広場のなかに、そば処や史跡が点在。「民話伝承館・ふるさとおとし苑」では、村田町指定文化財になっている民家を見学することができます。



>⑨ 願勝寺

威厳を偲ばせる山門は町指定文化財の史跡であり、村田城の大手門を移築したものです。境内には身分違いの恋愛の末に心中した2人を吊った「恋塚の碑」があります。



▽⑪ 村田商人やましよう記念館

江戸や上方(京都)との紅花取引で活躍した村田商人の足跡を伝えるため、平成10年に7代目大沼正七氏が村田町へ寄贈したものです。商売道具や紅花商人の資料などが展示されています。平成30年に国の「重要文化財」に選定されました。



△⑩ 観光案内所「村田ヤマニ邸」

明治29年建築の店蔵を活用した観光案内所です。町内の観光スポットやイベント、飲食店のご紹介の他、観光パンフレットなどもご用意しております。また、村田商人やましよう記念館のガイドも行っております。(団体要予約)



宿泊施設

村田町武家屋敷
一棟貸し:25,500円(税抜)～
住所 村田町大字村田西66番地3
TEL 0224-34-1192
<https://bukuonooyado.com/>



町家の宿 鶴屋
1泊:6,000円(税抜)～
住所 村田町大字村田字町57
TEL 090-6852-0971
<https://www.minpakutsuruya.com/>

旅館 葉坂屋
1泊2食:6,500円、1泊朝食:6,000円、
1泊夕食:6,200円、素泊まり:5,000円
住所 村田町村田字町165
TEL 0224-83-2039
<http://hazakaya.com/index.html>

花小町
一棟貸し:25,500円(税抜)～
住所 村田町大字村田字町182-1
TEL 0224-87-6990
<https://hanakomachimurata.wixsite.com/home>

飲食店

レストラン城山
営業時間 昼11:00～17:00
休/第2・第4月曜日(祝日の場合は翌日)
そら豆うどん、海老天丼、ラーメン
住所 村田町大字村田字北堀内41(道の駅村田内)
TEL 0224-83-5660



民話の里 ふるざとおとぎ苑
営業時間 昼11:00～14:00
休/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
そば
住所 村田町大字小泉字就石2
TEL 0224-83-4140

千寿庵
営業時間 昼11:00～15:00
休/毎週月・火+第三日曜日
そば
住所 村田町大字小泉字道端八
TEL 0224-83-5417

蔵TORIA Kitchen Yu
営業時間
ランチタイム11:00～15:00(LO14:30)、
ディナータイム17:30～22:00(LO21:30)
※ディナータイムは、木曜日・金曜日・土曜日・日曜日の4日間
休/毎週水曜日
パスタ、ピザ
住所 村田町大字村田字町182
TEL 0224-87-9311

和風レストラン一祥
営業時間 昼11:30～14:00 夜17:00～22:00
休/毎週月曜日
そば
住所 村田町村田東86-7
TEL 0224-83-6114

トピックス



どうもろこし味来
8月には「フルーツコーン」と呼ばれる「味来(みらい)」が収穫期をむかえます。粒が柔らかく精度が高いのが特徴です。



そらまめ
6月に最盛期をむかえる村田町を代表する名産品。麺やアイスなどの加工品もあります。



日本酒
宮城を代表する名酒「乾坤一(けんこんいち)」。「上品な香りや米の旨み、コクとキレ。バランスのよいおいしさを感じられます。」



味噌
蔵王山麓から流れる水を宮城県産の大豆と米。さらに厳選した塩で作る、無添加で良質な味わいの味噌です。



納豆
北海道産大豆を原料に、蔵王山系の澄んだ水で仕込んだ納豆。納豆を使ったお菓子やパスタなど、新しい商品づくりも注目されています。



蕎麦
自然豊かな景色の中で、格別な蕎麦をどうぞ。町中心部や姥ヶ懐地区など、町内にそば処が点在しております。食べ比べをしながらお気に入りの一杯を見つけるのもおすすめです。



もっと楽しむ宮城
みやぎの小京都・村田町

村田町は、宮城県南部に位置し、仙台市など3市4町に隣接しています。南に白石川が流れ、西に蔵王山系の山々を望む、自然環境に恵まれた地です。重要伝統的建造物群保存地区に選定された「蔵の町並み」は、それぞれの店蔵に違った特徴があり、様々な楽しみ方で散策することができます。家族で盛り上がるお楽しみスポットもあり、東北最大級のモータースポーツ施設「スポーツランドSUGO」では大迫力のレースや家族や友人と楽しめるレンタルカートで遊ぶことができます。また、全国でも有数の生産量を誇る村田の特産品「そら豆」や、フルーツコーンとも呼ばれる「味来」は、超人気商品のため、土日ともなると朝から大行列になります。



布袋まつり

この地に800年あまり続く「布袋まつり」では、山車の上で柔和な表情を見せる頭の長い特別な「ほていさま」がお目見え。村田町ならではの姿は、長年町民に愛されています。

みやぎ村田町 蔵の陶器市

江戸時代後期から昭和初期にかけて様々な商いを行った町有数の豪商・村田商人「やましよう」を含む店蔵と蔵の空店舗に宮城県はもとより東北・関東中心の陶芸家が一堂に介し、陶器の展示・販売が行われます。



スポーツランドSUGO

国内に6ヶ所しかない国際公認レーシングコースを保有する総合モータースポーツ施設。レース観戦をはじめ、オートバイやカート体験が楽しめます。

住所 村田町大字菅生6-1
TEL 0224-83-3111

多賀城コース

千歳を超え紡がれる
歴史やことば
自然を感じる
「みちのおくの国」の道

お問い合わせ

多賀城市企画経営部文化観光課
TEL. 022-368-2085

km 距離 8.5km 所要時間 約3時間 難易度 初級

1300年紡がれた歴史と、 四季を彩る万葉の草木を楽しめるコース

JR仙石線多賀城駅をスタートし、市内に点在する歌枕の地を巡り、古代東北の拠点 多賀城の正門ともいえる荘厳な多賀城南門をくぐり、多賀城跡ガイダンス施設をフィニッシュ地点とする約8.5kmのコースです。

道中には、古代都人が憧れ和歌に詠んだ歌枕「おもわくの橋」「野田の玉川」「浮島」「壺碑（多賀城碑）」や、特別史跡多賀城跡における季節を彩る万葉の草木たち、「多賀城廃寺跡」、「多賀城政庁跡」などがあって、古代東北の拠点であった多賀城が創建されてから、千三百年という時を超えて今に紡がれてきた多彩な文化や歴史、自然を感じることができます。

また、スタート地点にはJR仙石線多賀城駅、フィニッシュ地点にはJR東北本線国府多賀城駅が近接しており、公共交通を使ってもオルレを楽しめることも魅力の一つです。



① JR仙石線 多賀城駅（スタート）

多賀城駅南口には多賀城市観光協会があり、観光情報の紹介やパンフレット配布のほか、レンタサイクル受付や特産品販売なども行っています。また、パン屋や食事処等の飲食店も充実しています。駅入口は南門を模したデザインで、北側には多賀城市立図書館もあり、人気のスポットです。

② 野田の玉川・おもわくの橋（歌枕）

新緑の季節には満開のツツジが道標となります。平安中期、能因法師が歌枕「野田の玉川」を詠んだ歌にちなみ、江戸時代に仙台藩によって整備されました。道中には平安後期に安倍貞任が女性「おもわく」のもとへ通ったとされる「おもわくの橋」があり、歌枕「おもわくの橋」を詠んだ西行の歌も記されています。

③ 天満宮の桜

留ヶ谷の旧家の氏神から「留ヶ谷村」の鎮守として祀られるようになったこの場所では、春には大きな桜が咲き誇ります。

アクセス（スタート地点まで）



鉄道

- （スタート地点まで）JR仙台駅（仙石線約22分）▶ JR多賀城駅
- （スタート地点まで）仙台空港駅（仙台空港アクセス鉄道約25分）▶ JR仙台駅（仙石線約22分）▶ JR多賀城駅
- （フィニッシュ地点まで）JR仙台駅（東北本線約16分）▶ JR国府多賀城駅
- （フィニッシュ地点まで）仙台空港駅（仙台空港アクセス鉄道約25分）▶ JR仙台駅（東北本線約15分）▶ JR国府多賀城駅

※JR国府多賀城駅からフィニッシュ地点まで徒歩約10分



自家用車
（レンタカー）

- （南から）東京都・福島県・山形県方面から多賀城へ
（東北自動車道）仙台南IC ▶ 仙台南部道路 ▶ 仙台若林JCT ▶ 仙台東部道路 ▶ 三陸道 ▶ 多賀城IC
- （北から）青森県・岩手県・秋田県方面から多賀城へ
（東北自動車道）富谷JCT ▶ 仙台北部道路 ▶ 利府JCT ▶ 三陸道 ▶ 多賀城IC



タクシー

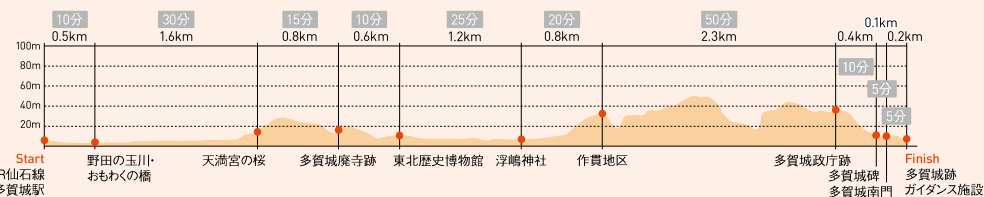
- （有）振興タクシー TEL 022-364-3355
- （株）塩釜東光タクシー TEL 022-364-2424





多賀城コース

① JR仙石線多賀城駅(スタート0.0km)→②野田の玉川・おもわくの橋(0.5km)→③天満宮の桜(2.1km)→④多賀城廃寺跡(2.9km)→⑤東北歴史博物館(3.5km)→⑥浮嶋神社(4.7km)→⑦作賀地区(5.5km)→⑧多賀城政庁跡(7.8km)→⑨多賀城碑(8.2km)→⑩多賀城南門(8.3km)→⑪多賀城跡ガイダンス施設(フィニッシュ8.5km)



▽④ 多賀城廃寺跡

多賀城とほぼ同じ8世紀前半に創建された付属寺院で、塔と本尊をまつる金堂が向き合って東西に並び伽藍配置は、福岡県の大宰府の付属寺院である観世音寺と共通しています。昭和41年に特別史跡に指定され、東日本初の史跡公園として整備されました。



<⑦ 多賀城跡作賀地区

春にはヤマブキやジャガ(アヤメ科)が、秋にはヒガンバナといった万葉植物を楽しむことができます。

>⑧ 多賀城政庁跡

奈良の平城宮跡、福岡の大宰府跡と並び日本三大史跡に数えられる多賀城跡の最も重要な場所となっています。奈良・平安時代には陸奥国の国府が置かれ、重要な政務や儀式が行われました。春には桜の名所にもなっています。



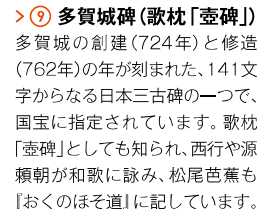
△⑤ 東北歴史博物館

東北の多彩な歴史と文化を紹介する博物館で、旧石器時代から現代までを資料や模型で学べます。江戸時代の古民家を移設した「今野家住宅」や、子ども向け体験スペース、レストラン、ミュージアムショップもあります。



<⑥ 浮嶋神社

新古今和歌集に収められ、山口女王が恋人である大伴家持へ贈ったとされる歌に詠まれた歌枕「浮嶋」が、いまの「浮嶋神社」と言われています。



▽⑪ 多賀城跡ガイダンス施設

約1300年前の古代都市・多賀城の映像を大型モニターで楽しめるほか、南門復元の記録映像や3Dモデルによる古代の建物、出土品に触れることができます。また、特別史跡の歴史を学べるほか、御城印やお土産も購入できます。



△⑩ 多賀城南門

2024年に多賀城創建1300年を記念し、古代東北の政治・文化・軍事の拠点だった多賀城の正門が復元されました。かつて東北地方の中心として発展した国府多賀城の正門にふさわしい、堂々たる荘厳な姿を示しています。